

【報告3】第69回全国植樹祭に対する協賛の取扱いについて

1 目的

第69回全国植樹祭を開催するに当たり、その財源として県民や企業、関係団体等（以下「企業等」）に広く協賛を求め、開催に必要となる経費に充てる。

2 概要

- 協賛の広報や募集活動については、実行委員会と公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会（以下「緑化協会」）が協定を締結した上で協力して行う。なお、企業等から提供される協賛金は緑化協会が受け入れた後に実行委員会へその全額を納入する。
- 協賛の特典については、その金額に応じて、「式典への特別招待」「協賛者名・ロゴの掲示」「シンボルマーク等の使用許諾」を付与する。また、本県独自に「海岸防災林における植樹機会の提供」も用意する。

3 協賛目標額

1億5,000万円

4 活用計画

- 実行委員会 9,000万円
（内訳）式典会場整備6,000万円、式典運営3,000万円
- 緑化協会 6,000万円
（内訳）緑の少年団制服整備4,000万円、緑化促進事業1,500万円、広報活動500万円

5 スケジュール

12月中旬 緑化協会との協定締結、募集活動開始（H30.4.30 募集終了）

6 協賛金受入れのスキーム

